



XG Editor for Cubase 5 インストールガイド

目次

| | |
|-----------------------------------|---|
| XG Editor for Cubase 5 とは..... | 2 |
| インストール手順..... | 2 |
| XG Editor for Cubase 5 の起動手順..... | 4 |
| アンインストール手順..... | 5 |
| 困ったときは..... | 6 |
| ソフトウェアのご使用条件..... | 7 |

ご注意

- ・ このソフトウェアおよびマニュアルの著作権はすべてヤマハ株式会社が所有します。
- ・ このソフトウェアをインストールする前に、必ずソフトウェア使用許諾契約をお読みください。ソフトウェア使用許諾契約は、このインストールガイドの巻末に記載されています。
- ・ このソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- ・ このソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果および影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ このソフトウェアは無償で配布させていただいているため、ユーザーサポートサービスはお受けになれません。
- ・ Cubase は Steinberg 社の登録商標です。
- ・ XG Editor for Cubase 5 は、改良のため予告なしにバージョンアップすることがあります。最新ソフトウェアは、下記 URL からダウンロードできます。
<http://www.yamahasynth.com/jp/downloads/>
- ・ このマニュアルでは XG Editor for Cubase 4.5 の画面が掲載されていますが、XG Editor for Cubase 5 でも同様に操作できます。また、掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。
- ・ 市販の音楽 / サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。
- ・ Windows は米国 Microsoft® Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ MIDI は社団法人音楽電子事業協会（AMEI）の登録商標です。
- ・ その他、このマニュアルに掲載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

XG Editor for Cubase 5 とは

XG Editor for Cubase 5 は、Cubase シリーズで動作する XG 音源のエディターです。XG 音源の音色、ボリューム、パンといった基本設定からピッチやフィルター、EQ、エフェクトなどの詳細なエディットが行うことが可能です。XG Editor for Cubase 5 は、Cubase の MIDI エフェクトとして起動、動作します。

対応している Cubase のバージョンは、Cubase 5.0.1、Cubase Studio 5.0.1、Cubase Essential 5.1.0 です。それ以前の Cubase ではお使いいただけません。

動作環境

- 対応 OS : Windows Vista 32-bit、Windows XP Professional/XP Home Edition
- ハードディスク空き容量 : 40MB 以上
- 対応 Cubase : Cubase 5.0.1、Cubase Studio 5.0.1、Cubase Essential 5.1.0
- その他 : Cubase の動作環境に準じます

本書では、Windows に XG Editor for Cubase 5 をインストールする方法、ならびに起動方法について説明します。XG Editor for Cubase 5 マニュアルは、XG Editor for Cubase 5 を起動後、ヘルプメニューからご参照ください。

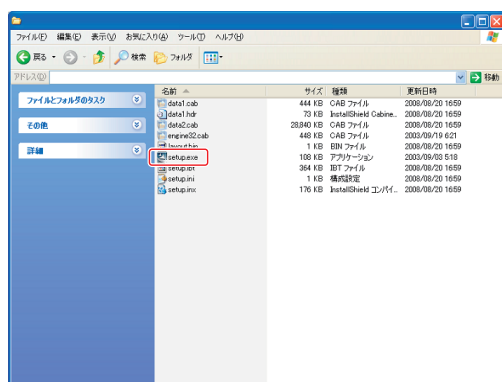
インストール手順

以下の手順で、XG Editor for Cubase 5 をインストールします。

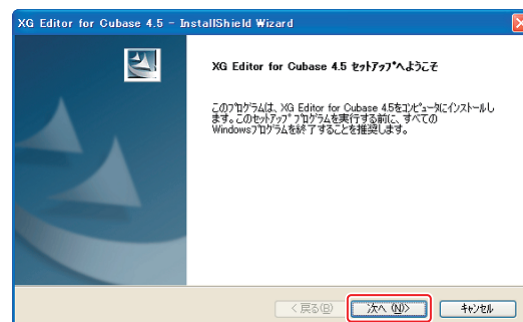
NOTE

- ・ 本書では XG Editor for Cubase 4.5 の画面で説明していますが、XG Editor for Cubase 5 でも同様に操作できます。

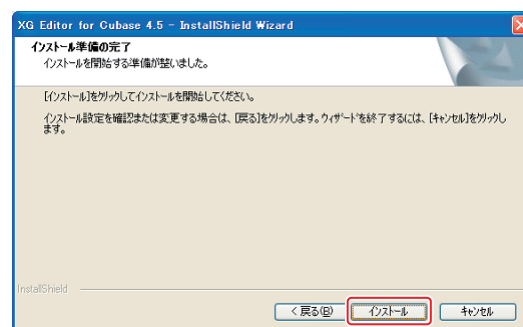
- 1 ダウンロードした圧縮ファイルの解凍先にある「setup.exe」をダブルクリックします。



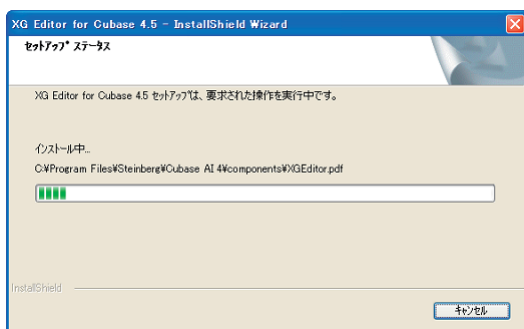
- 2 「XG Editor for Cubase 5 セットアップへようこそ」という画面が表示されますので、[次へ]をクリックします。



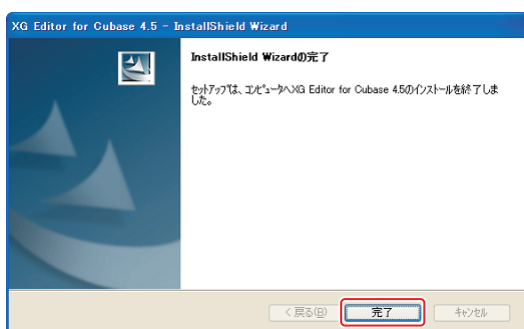
- 3 「インストール準備の完了」画面が表示されます。[インストール]をクリックして、インストールを開始します。



4 必要なファイルをインストールします。しばらくお待ちください。



5 インストールが完了すると、インストール完了のメッセージが表示されます。[完了]をクリックして、インストールを終了します。



MIDI エフェクトとして「XG Editor for Cubase 5」をご利用になります。

NOTE

- Cubase をインストールする前に XG Editor for Cubase 5 をインストールした場合、または Cubase のインストール先を変更している場合は、以下の場所からファイルを手動でコピーする必要があります。

C:¥Program Files¥Steinberg¥Cubase 5¥components

C:¥Program Files¥Steinberg¥Cubase Studio 5¥components

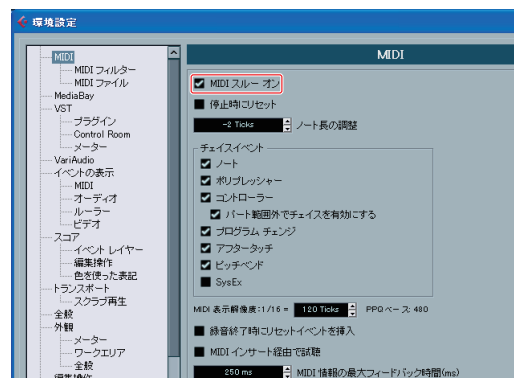
C:¥Program Files¥Steinberg¥Cubase Essential 5¥components

上記 components フォルダから、XGEditor フォルダ、XGE.dll ファイル、XGEditor.dll ファイル、XGEditor.pdf ファイルを、Cubase がインストールされている場所にある components フォルダにコピーしてください。

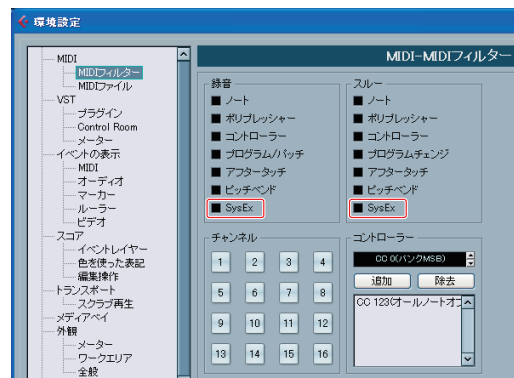
Cubase の環境設定について

XG Editor と XG 音源が MIDI で通信できるように、以下の手順で Cubase の MIDI 設定を行う必要があります。

- 1 [ファイル] → [環境設定] を選択し、「環境設定」画面を開きます。
- 2 [MIDI] を選択し、「MIDI」画面を開きます。
- 3 「MIDI スルー オン」にチェックを入れます。



- 4 [MIDI フィルター] を選択し、「MIDI-MIDI フィルター」画面を開きます。
- 5 「録音」および「スルー」の項目にある「SysEx」のチェックをはずします。



- 6 [OK] をクリックし、設定を完了します。

XG Editor for Cubase 5 の起動手順

XG Editor for Cubase 5 は、以下の手順で使します。

NOTE

- ・ 本書では、Cubase 4 で説明していますが、XG Editor for Cubase 5 を Cubase 5、Cubase Studio 5、Cubase Essential 5 で使用する場合も同様に起動できます。
- ・ XG Editor for Cubase 5 マニュアルは、XG Editor for Cubase 5 のヘルプメニューからご参照ください。

- 1 Cubase を起動します。
- 2 [ファイル] → [新規プロジェクト] を選択し、新規プロジェクトファイルを作成します。
- 3 [プロジェクト] → [トラックを追加] → [MIDI] を選択し、MIDI トラックを作成します。
- 4 インспекターで MIDI トラックの出力先を XG 音源用 MIDI ポートに設定します。

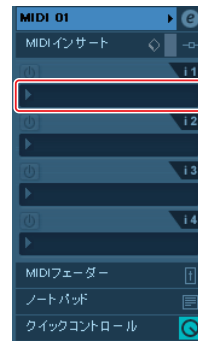


- 5 インспекターの「MIDI インサート」をクリックします。



MIDI エフェクト用スロットが表示されます。

- 6 MIDI エフェクト用のスロットのひとつをクリックします。



エフェクトリストが表示されます。

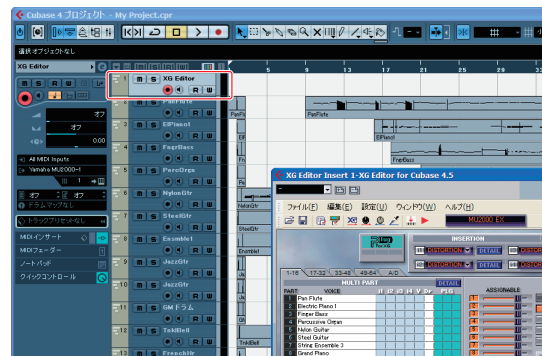
- 7 エフェクトリストで、「XG Editor」を選択します。



XG Editor for Cubase 5 が起動します。

NOTE

- ・ XG Editor for Cubase 5 はひとつの MIDI トラックにインストールするだけで、XG 音源のすべてのパートをコントロールできます。



XG Editor 使用例

MIDI 演奏情報を記録する MIDI トラックとは別に、XG Editor 専用 MIDI トラックを使用している例です。

アンインストール手順

以下の手順で、XG Editor for Cubase 5 をアンインストールします。

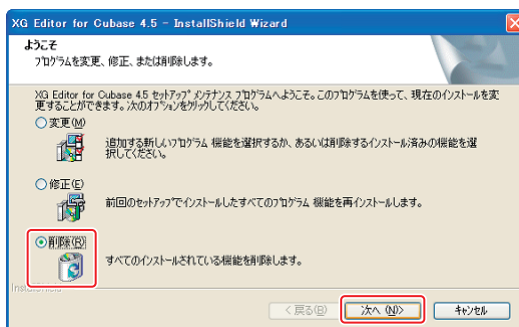
NOTE

- 本書ではXG Editor for Cubase 4.5の画面で説明していますが、XG Editor for Cubase 5 でも同様に操作できます。

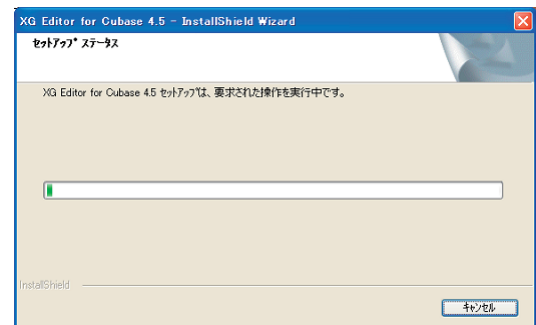
- 1 [スタート] → ([設定] →) [コントロールパネル] → [プログラムの追加と削除] を選択し、「プログラムの追加と削除」画面を開きます。
- 2 「プログラムの追加と削除」画面左上の「プログラムの変更と削除」をクリックし、右側のリストの中から「Yamaha XG Editor for Cubase 5」を選択します。



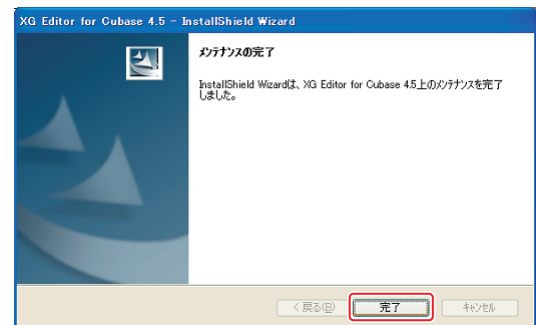
- 3 [変更と削除] をクリックします。
- 4 しばらくすると、「ようこそ」画面が表示されます。[削除] を選択し、[次へ] をクリックします。



- 5 アンインストールが始まります。しばらくお待ちください。



- 6 アンインストールが完了すると、メンテナンス完了のメッセージが表示されます。[完了] をクリックして、アンインストールを終了します。



NOTE

- インストールしたときと同じバージョンの「setup.exe」をダブルクリックし、「ようこそ」画面で [削除] を選択して [次へ] をクリックしてもアンインストールできます。

困ったときは

■ XG Editor をインサートできない

- ・ XG Editor for Cubase 5 が正しくインストールされていますか？
- ・ Cubase をインストールする前に XG Editor for Cubase をインストールした場合、または Cubase のインストール先を変更している場合は、以下の場所からファイルを手動でコピーする必要があります。

C:\Program Files\Steinberg\Cubase 5\components

C:\Program Files\Steinberg\Cubase Studio 5\components

C:\Program Files\Steinberg\Cubase Essential 5\components

上記 components フォルダから、XGEditor フォルダ、XGE.dll ファイル、XGEditor.dll ファイル、XGEditor.pdf ファイルを、Cubase がインストールされている場所にある components フォルダにコピーしてください。

- ・ MIDIトラックにインサートしていますか？

XG Editor for Cubase 5 は MIDI トラックにインサートできます。オーディオトラックなどにはインサートできません。

ソフトウェアのご使用条件

弊社では本ソフトウェアのお客様によるご使用およびお客様へのアフターサービスについて、＜ソフトウェア使用許諾契約＞を設けさせていただいており、お客様が下記条項にご同意いただいた場合にのみご使用いただけます。

本ソフトウェアのダウンロード、インストール、コピー、その他のご使用をされた場合には下記条項にご同意いただけたものとさせていただきますので、下記条項を充分お読みください。ご同意いただけない場合は、ダウンロード、インストール、コピー、その他のご使用をおやめください。すでにダウンロードやインストールをしたが、下記条項にご同意いただけないという場合には、速やかに本ソフトウェアを削除してください。

ソフトウェア使用許諾契約

1. 著作権および使用許諾

弊社はお客様に対し、ソフトウェアプログラムおよびデータファイル（以下「本ソフトウェア」といいます。）を使用する権利を許諾します。本契約条項は、今後お客様に一定の条件付きで配布され得る本ソフトウェアのバージョンアッププログラム、データファイルにも適用されるものとします。本ソフトウェアの権利およびその著作権は、弊社または弊社のライセンサーが有します。本ソフトウェアの使用によって作成されたデータの権利はお客様が取得しますが、本ソフトウェアは、関連する著作権法規のもとで保護されています。

- ・ お客様ご自身が一時に一台のコンピューターにおいてのみ使用することができます。
- ・ バックアップが許されているものは、バックアップをとる目的のみ、機械で読み取れる形式での本ソフトウェアのコピーを作成することができます。ただし、そのバックアップコピーには本ソフトウェアに表示されている弊社の著作権の表示や他の権利帰属についての説明文もコピーしてください。
- ・ お客様は、本ソフトウェアを使用する権利を第三者に譲渡することができますが、それは、お客様が本ソフトウェアのコピーを保持せず、かつ譲受人が本契約条項に同意する場合に限られます。

2. 使用制限

- (1) 本ソフトウェアの使用にあたっては、次のことを遵守してください。
 - ・ 本ソフトウェアには著作権があり、その保護のため、お客様が本ソフトウェアを逆コンパイル、逆アセンブル、リバース・エンジニアリング、またはその他のいかなる方法によっても、人間が感得できる形にすることは許されません。
 - ・ 本ソフトウェアの全体または一部を複製、修正、改変、賃貸、リース、頒布または本ソフトウェアの内容に基づいて二次的著作物をつくることは許されません。
 - ・ 本ソフトウェアをネットワークを通して別のコンピューターに伝送したり、ネットワークで他のコンピューターと共有することは許されません。
 - ・ 本ソフトウェアを使用して、違法なデータや公序良俗に反するデータを配信することは許されません。
 - ・ 弊社の許可無く本ソフトウェアの使用を前提としたサービスを立ち上げることは許されません。
- (2) 楽曲用 MIDI データ等、本ソフトウェアにより使用または入手できる著作権曲については次のことを遵守してください。
 - ・ 本ソフトウェアの使用によって得られたデータを著作権者の許可なく営業目的で使用することは許されません。
 - ・ 本ソフトウェアの使用によって得られたデータを著作権者の許可なく複製、転送または配信したり、または不特定多数にむけて再生および演奏することは許されません。
 - ・ 本ソフトウェアの使用によって入手できるデータの暗号を著作権者の許可無く解除したり、電子透かしを改変したりすることは許されません。

3. 終了

本契約はお客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日に発効します。本契約は、お客様が著作権法または本契約条項に 1 つでも違反されたときは、弊社からの終了通知がなくても自動的に終了するものとします。その場合には、ただちに本ソフトウェアとそれに関するドキュメンテーション、およびそれらのコピーをすべて廃棄しなければなりません。

4. 本ソフトウェアに関する保証

本ソフトウェアのご使用についての一切のリスクはお客様のご負担となります。本ソフトウェアの商品性、特定の目的への適合性、第三者の権利を侵害しないことの保証は明示であると黙示であるとを問わず、一切いたしません。特にお客様の目的に適合することや、ソフトウェアの操作が中断されないことやソフトウェアの欠陥や瑕疵が修正されることの保証はいたしません。

5. 責任の制限

弊社の義務は、お客様に本契約条項の条件で本ソフトウェアの使用を許諾することがすべてです。弊社は、本ソフトウェアの使用、誤用またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害（データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む）については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生の可能性について予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。すべての損害、損失、契約や違法行為等に対する訴訟申立てについて、いかなる場合も、お客様に対する弊社の責任は、お客様が本ソフトウェアの購入のために支払った金額を越えることはありません。

6. 第三者のソフトウェア

弊社は、本ソフトウェアとともに、第三者のプログラム、データファイルおよびそれに関するドキュメンテーション（以下「第三者ソフトウェア」といいます）を提供する場合があります。別の規定に従い取り扱われるべき旨の記載が、本ソフトウェア付随のマニュアルに記載されている場合には、本契約条項にかかわらず、その別の規定に従い取り扱われるものとし、弊社によるアフターサービスおよび保証などについては、以下の規定が適用されるものとします。

- ・ 弊社は、第三者ソフトウェアに関しての操作方法、瑕疵その他に関してアフターサービスを提供するものではありません。
- ・ 弊社は、明示であると黙示であるとを問わず、第三者ソフトウェアの商品性、および特定目的に対する適合性の保証その他一切の保証をいたしません。第三者ソフトウェアの使用もしくは機能から生じるすべての危険は、お客様の負担となります。
- ・ 弊社は、第三者ソフトウェアの使用、誤用、またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害（データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む）については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生があることについて予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。

7. 一般事項

本契約条項は、弊社の権限ある者の署名のある書面によらない限り、改訂することはできません。

本契約条項は、日本法の適用を受け、日本法に基づいて解釈されるものとします。本契約に関し紛争が生じた場合には東京地方裁判所を専属管轄裁判所とします。